学校番号	T3036

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	2	3	COMET　English Communication Ⅱ（数研出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅡの授業では、学習を進めていくなかで聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を行う。その言語活動を通して、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力目標とします。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・身近なトピックについて、決まった表現でゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきちと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあとリピートすることができる。	・待ち合わせの場所や時間といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。	・天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	・前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なことについて複数の文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法などの基本的な知識を身につけているとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り、発表）、書くことの活動において適切に活用できる技能を身につけている。	・外国語を用いてコミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、自分の意見や考えを整理して表現することができる。その際に、情報や考えなどの概要や要点、詳細などを受け手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化や価値観に対する理解を深め、受け手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson1 “Places Worth Visiting” Lesson2 “Iwago Mitsuki: Animal Photographer” Lesson3 “The Haka”	聞くこと	a: want 人 to ～や分詞の用法を理解している。 b: 身の回りのこと（好きな写真）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 身の回りのこと（好きな写真）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 小テスト
		読むこと	a: want 人 to ～や分詞の用法を理解し、教科書の本文の内容を理解するための語彙や文法の知識を身に付けている。 b: 身の回りのこと（好きな写真）について書かれている英文を読み、概要や要点を捉えている。 c: 身の回りのこと（好きな写真）について書かれている英文を読み、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 小テスト
		話すこと （発表）	a: want 人 to ～や分詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的なこと（行ってみたい場所）について自分の意見を整理して適切な語句や表現を用いて英語で話している。 c: 日常的なこと（行ってみたい場所）について自分の意見を整理して適切な語句や表現を用いて英語で話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: be 動詞と一般動詞を適切に区別することができる。基本的な文型や時制の違いを理解している。 b: 日常的なこと（行ってみたい場所）について自分の意見を整理して適切な語句や表現を用いて英語で書いている。 c: 日常的なこと（行ってみたい場所）について自分の意見を整理して適切な語句や表現を用いて英語で書こうとしている。	定期考査 パフォーマンス課題
	中間考査			
	Lesson4 “Digital Detox” Lesson5 “Goal Setting” Lesson6 “The High School Hair Salon”	聞くこと	a: if 節や疑問詞節が使われた英語を聞いて、意味を理解することができる。 b: 身近なこと（デジタル機器との関わり方）に関する英語を聞き、概要や要点を捉えている。 c: 身近なこと（デジタル機器との関わり方）に関する英語を聞き、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 小テスト
		読むこと	a: 教科書の本文の内容を理解するために必要な語彙や文法の知識を身に付けている。 b: 身近なこと（デジタル機器との関わり方）に関する英語で書かれた文章を読んで概要を捉えている。 c: 身近なこと（デジタル機器との関わり方）に関する英語で書かれた文章を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 小テスト
		話すこと （発表）	a: if 節や疑問詞節に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 自分自身のこと（将来の夢）について、自分の意見を整理して適切な語句や表現を用いて話している。 c: 自分自身のこと（将来の夢）について、自分の意見を整理して適切な語句や表現を用いて話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: if 節や疑問詞節の用法、役割を正しく理解している。 b: 自分自身のこと（将来の夢）について、自分の意見を整理して適切な語句や表現を用いて書いている。 c: 自分自身のこと（将来の夢）について、自分の意見を整理して適切な語句や表現を用いて書こうとしている。	定期考査 パフォーマンス課題
	期末考査			

後期	Lesson7 “You Can Make a Difference” Lesson8 “Nudge” Lesson9 “The Father of Braille Blocks”	聞くこと	a: 過去完了形や関係副詞が用いられた英語を聞いて、意味を理解することができる。 b: 社会的な話題（点字ブロック）についての英語を聞き、概要を把握している。 c: 社会的な話題（点字ブロック）についての英語を聞き、概要を把握しようとしている。	定期考査 小テスト
		読むこと	a: 教科書の本文の内容を理解するために必要な語彙や文法の知識を身に付けている。 b: 社会的な話題（点字ブロック）について書かれた英語を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えている。 c: 社会的な話題（点字ブロック）について書かれた英語を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えようとしている。	定期考査 小テスト
		話すこと （発表）	a: 過去完了形や関係副詞の用法を理解している。 b: 社会的な話題（環境のために自分たちができること）について、学習した知識を用いて発表する。 c: 社会的な話題（環境のために自分たちができること）について、学習した知識を用いて発表しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 過去完了形や関係副詞の用法を正しく理解している。 b: 社会的な話題（環境のために自分たちができること）について、考えたことや感じたことなどを、適切な語句や表現を用いて英語で書いている。 c: 社会的な話題（環境のために自分たちができること）について、考えたことや感じたことなどを、適切な語句や表現を用いて英語で書こうとしている。	定期考査 パフォーマンス課題
	中間考査			
	Lesson10 “Do We Need That?” Lesson11 “The Vancouver Asahi” Lesson12 “From Small Companies to the World	聞くこと	a: 使役動詞や知覚動詞、仮定法が用いられた英語を聞いて意味を理解することができる。 b: 社会的な話題（人権の問題）に関する英語を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 社会的な話題（人権の問題）に関する英語を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとする。	定期考査 小テスト
		読むこと	a: 教科書の本文の内容を理解するために必要な語彙や文法の知識を身に付けている。 b: 社会的な話題（人権の問題）のことについて書かれた英語を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えている。 c: 社会的な話題（人権の問題）のことについて書かれた英語を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えようとしている。	定期考査 小テスト
		話すこと (やり取り)	a: 相手の意見に同意したり反対したりする表現を理解している。 b: 社会的な話題（社会におけるサービスが必要なのか不要なのかどうか）について、自分たちの意見を伝え合うやり取りを続けている。 c: 社会的な話題（社会におけるサービスが必要なのか不要なのかどうか）について、自分たちの意見を伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 使役動詞や知覚動詞、仮定法の用法を理解している。 b: 社会的な話題（日本で開発・改良された製品）について、簡潔にまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（日本で開発・改良された製品）について、簡潔にまとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 パフォーマンス課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度